



## 2020年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月4日

上場会社名 株式会社 フェリシモ

上場取引所 東

コード番号 3396 URL <https://www.felissimo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢崎 和彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 宮本 孝一

TEL 078-325-5555

四半期報告書提出予定日 2019年10月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年2月期第2四半期の連結業績(2019年3月1日～2019年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第2四半期	13,647	0.4	196	27.3	179	52.0	183	50.5
2019年2月期第2四半期	13,598	4.9	269	41.5	374	25.0	370	25.0

(注) 包括利益 2020年2月期第2四半期 180百万円 ( 58.1%) 2019年2月期第2四半期 431百万円 ( 12.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第2四半期	26.41	
2019年2月期第2四半期	53.36	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第2四半期	30,183	16,954	56.2
2019年2月期	30,658	16,808	54.8

(参考) 自己資本 2020年2月期第2四半期 16,952百万円 2019年2月期 16,805百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期		0.00		5.00	5.00
2020年2月期		0.00			
2020年2月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,276	4.8	116	78.1	195	73.0	183	73.6	26.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期2Q	10,043,500 株	2019年2月期	10,043,500 株
期末自己株式数	2020年2月期2Q	3,093,802 株	2019年2月期	3,093,802 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期2Q	6,949,698 株	2019年2月期2Q	6,949,698 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、[添付資料]P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
3. 補足情報	8
販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2019年3月1日～2019年8月31日）におけるわが国の経済は、輸出を中心に弱さが続いているものの、雇用・所得環境の改善が続かなかで全体としては緩やかな回復基調が続いていました。しかしながら、通商問題の動向や中国経済の先行きなど、海外経済の不確実性により依然として先行き不透明な状況が続いておりました。

このような状況の中、当社グループは経営理念である「しあわせ社会学の確立と実践」のもと、主力事業である定期便（コレクション）事業の収益力改善と次代を担う新たな事業の育成に取り組んでまいりました。

定期便（コレクション）事業では、引き続き顧客との共感をベースにした価値の提供と継続的な関係性を軸としたクラスターマーケティングへの転換を進めており、当第2四半期連結累計期間も顧客との接点を重視したマーケティング・コミュニケーションを実施してまいりました。

当第2四半期連結累計期間におきましては、「Live in comfort（リブ イン コンフォート）」や「MEDE19F（メデ・ジュウキュウ）」、「Sunny clouds（サニークラウド）」といったファッションブランドの受注が好調に推移し、ファッション事業全体の売上げも前年同期を上回りました。また、CMや各種メディアで取り上げられた「レジカゴリュック」の売上げが好調だった家事雑貨カテゴリや、人気キャラクターとコラボした雑貨商品についても売上げが前年同期に比べて伸長いたしました。

定期便（コレクション）事業全体におきましては、新規・復活顧客の獲得数が前年同期を上回ったことや顧客の購入単価が上昇したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上げは前年同期を上回りました。

新規事業分野では、当社の保有リソースや資産を活用した物流及びEC支援事業が前年同期に比べて売上げを大きく伸長させました。また、当社の定期便プラットフォームに取引先事業者が出品・出稿できる「FELISSIMO PARTNERS（フェリシモパートナーズ）」事業の売上げも前年同期に比べて伸長しましたが、その他の事業の売上げが減少したため、新規事業分野全体の売上げは前年同期を下回りました。

これらの活動の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は13,647百万円（前年同期比0.4%増）となり、前年同期とほぼ同額となりました。また、返品調整引当金繰入額及び戻入額調整後の売上総利益は7,420百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、配送単価の上昇や設備費等が増加したことにより7,224百万円（前年同期比2.0%増）となりました。これらの結果、営業利益は196百万円（前年同期比27.3%減）となりました。

営業外損益では、受取利息等による営業外収益を50百万円計上した一方、為替差損等による営業外費用を66百万円計上したことにより、経常利益は179百万円（前年同期比52.0%減）となりました。税金等調整前四半期純利益は188百万円（前年同期比49.8%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は183百万円（前年同期比50.5%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産、負債、純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ475百万円減少し、30,183百万円となりました。これは主に商品の増加302百万円、当第2四半期連結会計期間末が金融機関の休日だったことによる信託受益権の増加78百万円に対し、現金及び預金の減少627百万円、売掛金の減少442百万円となったことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ621百万円減少し、13,228百万円となりました。これは主に電子記録債務の減少244百万円及び支払信託の減少403百万円によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ146百万円増加し、16,954百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を183百万円計上した一方、剰余金の配当34百万円を行ったことにより利益剰余金の増加148百万円によるものであります。

#### （キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて530百万円減少し、12,552百万円となりました。

営業活動の結果減少した資金は175百万円（前年同期は351百万円の増加）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の計上188百万円及び売上債権の減少399百万円に対し、たな卸資産の増加312百万円及び仕入債務の減少559百万円となったことによるものであります。

投資活動の結果減少した資金は261百万円（前年同期比37.0%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出85百万円及び無形固定資産の取得による支出165百万円によるものであります。

財務活動の結果減少した資金は42百万円（前年同期比21.9%減）となりました。これは主に配当金の支払額34百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の予想につきましては、2019年9月30日に開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」で記載しましたように、今後の受注の動向等不透明な部分もあり、前回予想（2019年4月8日公表）を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,635	16,007
売掛金	2,707	2,265
有価証券	2,000	2,000
信託受益権	507	585
商品	3,773	4,076
貯蔵品	68	78
その他	443	568
貸倒引当金	△39	△38
流動資産合計	26,095	25,543
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	202	185
土地	1,946	1,946
その他(純額)	309	336
有形固定資産合計	2,458	2,468
無形固定資産	674	732
投資その他の資産		
投資有価証券	1,197	1,203
その他	232	235
投資その他の資産合計	1,429	1,439
固定資産合計	4,562	4,639
資産合計	30,658	30,183
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,403	1,491
電子記録債務	1,541	1,297
支払信託	2,514	2,111
未払法人税等	42	34
販売促進引当金	208	215
賞与引当金	154	161
その他の引当金	78	40
その他	1,519	1,444
流動負債合計	7,463	6,798
固定負債		
長期借入金	3,000	3,000
退職給付に係る負債	2,985	3,026
その他	401	403
固定負債合計	6,386	6,430
負債合計	13,849	13,228

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,868	1,868
資本剰余金	4,842	4,842
利益剰余金	13,114	13,263
自己株式	△3,033	△3,033
株主資本合計	16,791	16,940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25	23
繰延ヘッジ損益	1	△14
退職給付に係る調整累計額	△13	3
その他の包括利益累計額合計	14	11
非支配株主持分	2	2
純資産合計	16,808	16,954
負債純資産合計	30,658	30,183

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
売上高	13,598	13,647
売上原価	6,296	6,261
売上総利益	7,301	7,386
返品調整引当金戻入額	90	71
返品調整引当金繰入額	37	36
差引売上総利益	7,354	7,420
販売費及び一般管理費	7,084	7,224
営業利益	269	196
営業外収益		
受取利息	16	21
受取家賃	5	5
為替差益	54	—
受取補償金	8	6
その他	20	16
営業外収益合計	105	50
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	—	65
持分法による投資損失	—	0
その他	0	0
営業外費用合計	0	66
経常利益	374	179
特別利益		
持分変動利益	—	8
特別利益合計	—	8
税金等調整前四半期純利益	374	188
法人税、住民税及び事業税	3	2
法人税等調整額	—	2
法人税等合計	3	4
四半期純利益	371	183
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	370	183

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
四半期純利益	371	183
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△2
繰延ヘッジ損益	21	△16
退職給付に係る調整額	40	16
その他の包括利益合計	59	△2
四半期包括利益	431	180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	430	181
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	374	188
減価償却費	89	124
引当金の増減額(△は減少)	△45	△24
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	24	57
受取利息及び受取配当金	△16	△21
支払利息	0	0
為替差損益(△は益)	△55	70
売上債権の増減額(△は増加)	519	399
たな卸資産の増減額(△は増加)	△173	△312
仕入債務の増減額(△は減少)	△99	△559
未払金の増減額(△は減少)	△149	△11
その他	△94	△108
小計	373	△197
利息及び配当金の受取額	19	31
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△41	△8
営業活動によるキャッシュ・フロー	351	△175
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△4,073	△4,056
定期預金の払戻による収入	4,063	4,040
有形固定資産の取得による支出	△182	△85
無形固定資産の取得による支出	△213	△165
投資有価証券の取得による支出	△10	△10
敷金及び保証金の回収による収入	—	28
その他	1	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△414	△261
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△19	△7
配当金の支払額	△34	△34
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53	△42
現金及び現金同等物に係る換算差額	27	△35
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△89	△514
現金及び現金同等物の期首残高	15,769	13,082
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△15
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,680	12,552

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. 補足情報

販売の状況

販売実績

品目	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)			当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)		
	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	構成比 (%)	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	構成比 (%)
服飾・服飾雑貨	9,322	93.6	68.6	9,566	102.6	70.1
生活関連	3,673	98.3	27.0	3,542	96.4	26.0
その他	602	99.2	4.4	539	89.5	3.9
合計	13,598	95.1	100.0	13,647	100.4	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。